きょなん

町報　第419号

発行：鋸　南　町
編集：秘書広報課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

6
2003



勝山小赤チーム



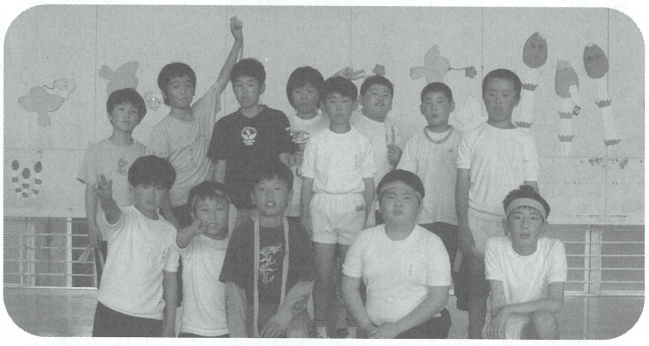
保田小白チーム



勝山小黄チーム



保田小桃チーム



佐久間小緑チーム



熱戦が繰り広げられました

ドッヂボールで親睦・集い大会

「こっちだ！あと一人！」佐久間小学校の体育館に元気な声が響き渡ります。
5月25日に、青少年相談員主催の平成15年度集い大会（ドッヂボール大会）が開催され、保田、勝山、佐久間の3小学校の4～6年生総勢85名が参加。保田小が白・桃、勝山小が赤・黄、佐久間小が緑の計5チームによるリーグ戦で熱戦が繰り広げられました。

接戦の末、保田小白チームが優勝を飾り、6月22日に館山市で行われる安房地区大会の出場が決まりました。

スポーツ・レクリエーションを通じて、相互の親睦と友情を深め、青少年の健全育成を目的としたこの大会。文字通り、地域を越えて「きょなんの子」の親睦と友情を育む大会となりました。



町報きょなん
2003年6月号

●鋸南町長選挙
鋸南議会議員選挙
●フォトニュース
声のバトンタッチ
家庭教育通信　すくすく
健康通信
歴史資料館
わんぱく登場
生涯学習
B＆Gニュース
桜だより
あの子もこの子もきょなんの子

もうひとふん張り

白石町政2期目スタート

町長選挙・白石治和氏無投票で再選

統一地方選挙に伴って執行された、4月27日の鋸南町長選挙は、2期目を目指す現職の白石治和氏が無投票で当選を果たしました。
2期目となった白石町長は4月28日初登庁し、全職員を前に、住民主体の元気な鋸南町づくりに邁進する決意を述べました。



鋸南町長　白石治和

私は、このたびの鋸南町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ様々な方々からの温かいご厚情を賜り、再選の栄に浴し、引続き鋸南町政を担うこととなりました。

ここに、あらためて、町民の皆様からいただきましたご支援に対し、感謝を申し上げるとともに、私に与えられました責任の重大さを実感するものでございます。

もとより微力ではございますが、これからも皆様方から寄せられました期待と信頼に答えるべく、市町村合併が具体化するこの激動の中で、町民の皆様のために一生懸命働く覚悟でございます。

なお一層のご指導をお願い申し上げます。

私は、平成11年4月に初当選させていただきましてから、少子高齢化、過疎化が進む鋸南町、鋸南町民を元気にするために「福祉の向上」「地域の振興」又「開かれた町政」を目標に努力をさせていただきました。

2期目にあたってのまちづくりの構想についてでございますが、現在の鋸南町をとりまく状況は、地方分権、聖域無き構造改革により、地域のことは地域自らが決定し、実施するという「地方自治本来の姿」が求められているものと理解をしております。

市町村合併問題についても、その様な国の意思があって進められているものであると考えております。

私はその様な激動の時を「智恵と気力」を持って乗り切ってまいらなければならないと考えております。

そこで私は、次の重点項目を申し上げたいと思います。

(1) 市町村合併をスムーズに行って行きたい。

(2) 「合併市町村建設計画」に勝山小学校建設事業等、地区の要望を反映させて行きたい。

(3) 引続き、交流人口が増加するように、コアガーデン構想として、頼朝桜の植栽を進めたい。

(4) 農漁業、観光が連帯した産業おこしをすすめたい。

(5) 健康で暮らせるまちづくりの実現に努力したい。

(6) 縦の導線の整備を積極的に提案したい。

(7) 開かれた町政の実現を目指す。

以上7項目を重点施策といたしたいと思います。

いずれにいたしましても、行政運営の基本は、町民の皆様が元気に暮らす事が出来る地域社会を作っていくことが、私に課せられた責任であると思います。

町民の皆様のご協力とご支援をお願い申し上げ、就任のごあいさつといたします。今後とも、よろしくお願い申しあげます。

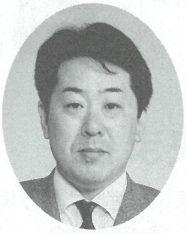


鋸南町議会議員新たな顔ぶれ

統一地方選挙に伴って執行された鋸南町議会議員選挙は、4月22日に告示され、定数16名に対して18名が立候補。4月27日に投票が行われ、即日開票の結果、現職13名・元職1名・新人2名が当選しました。

鋸南町議会議員の新たな顔ぶれを紹介します。

＊議会議員当選者（氏名・年齢・住所・職業・党派・回数）〔当選回数・年齢順〕



松岡　直行（44）
勝山422／会社役員
無所属／２回



早川　　実（66）
保田478-51／無職
無所属／初



富永　義広（58）
下佐久間3628-２／会社役員
無所属／初



平島孝一郎（54）
勝山394ー2／会社役員
無所属／2回



笹生　正己（52）
吉浜330／会社員
無所属／2回



三橋　美子（47）
岩井袋85／パソコン教室経営
無所属／２回



斉藤　博夫（69）
中佐久間608／農業
無所属／２回



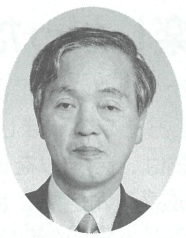
鈴木　直子（65）
勝山158／無職
無所属／2回



中村　豊（54）
中佐久間2976／会社員
無所属／２回



清水　信明（55）
保田358／建築設計業
無所属／6回



金木　郁男（59）
横根626／農業
無所属／５回



保泉　孟史（70）
大帷子279／議会議員
無所属／３回



三国　幸次（56）
上佐久間1376-1／政党役員
日本共産党／２回



石井　二郎（71）
竜島887-3／無職
無所属／６回



藤平　源治（69）
大六137／政党役員
公明党／６回



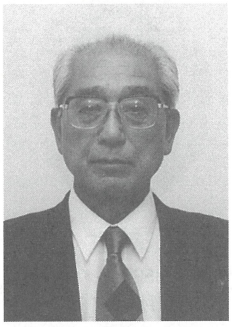
植野　孝雄（65）
保田218／会社役員
無所属／６回

鋸南町議会議員一般選挙投票率

	男	女	合計
当日有権者数	4,154	4,852	8,736
投票者数	3,344	3,888	7,232
棄権者数	810	694	1,504
投票率	80.50	84.85	82.78

鋸南町環境審議会委員名簿（敬称略）

役職名	氏　名	
会　長	中山佐久夫	再任
副会長	保泉　孟史	再任
	斉藤　博夫	再任
	鈴木　直子	新任
	川崎　昭吉	再任
	加藤　武司	再任
	生貝　　正	再任


会長に選任された
中山佐久夫氏

きょなんフォトニュース

環境審議会委員決まる

公害を防止するために必要な規制や基準の制定及び環境保全に関する基本的事項を調査審議する環境審議会。この度町議会議員選挙により、議会選出の3名の方が新たに選任されました。これに伴い役員改選が行われ、中山佐久夫会長と保泉孟史副会長が新たに選任されました。審議会委員は次の方たちです。

気持ちよくきれいになりました

――みんなで協力・ゴミゼロ運動――

毎年恒例となっている、町をあげてのゴミゼロ運動が5月24日に実施されました。ゴミの散乱防止とリサイクル運動の推進を目的に毎年おこなわれているこの運動。今年も町内各種団体や3,000人もの町民のみなさんの積極的なご協力を得て、大きな成果をあげることができました。集められた空き缶や空きビン、可燃ゴミは指定の集積場に山積みとなり、総量は7.9tにもなりました。

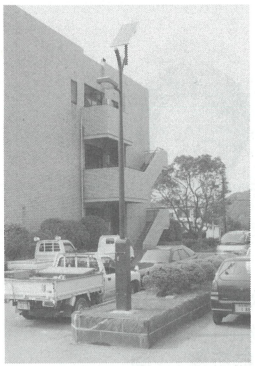
参加者の一人は「ゴミがなくなって気持ちがいいですね。子どもと一緒に参加して、いい汗をかきました。」と額の汗をぬぐっていました。今後も「ゴミを捨てない捨てさせない」を合言葉に町の美化リサイクルの推進にご協力をお願いします。


親子で参加、きれいになりました

新エネルギー（太陽光）街路灯設置

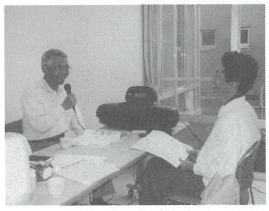
町では、平成13年度に「鋸南町地域新エネルギービジョン策定調査報告書」を作成、【私達がつくるまち　すべてが公園のまち　きょなん】をキャッチフレーズに、町民のみなさんに、新エネルギーの必要性について周知を行ったところですが、この度、有限会社アーマーライト（横浜市港北区）堀井会長の好意により、太陽光発電方式で点灯する街路灯1基が寄贈され、役場敷地内に設置されました。

この街路灯は、高効率なソーラーシステムを搭載しているだけでなく、発光部分には玉切れの少ないＬＥＤ（発光ダイオード）を採用するなど、自然環境に考慮した構造となっています。


駐車場に設置されました

ボランティア日記

～声の広報ボランティアの会～



声の広報ボランティアの会では、視覚障害者を支援する活動を10年以上続けています。

町報や社会福祉協議会の広報紙、ボランティアだより等を朗読してカセットテープに吹き込み、1・2級の視覚障害者に郵送により届けています。

現在の会員数は7名で、毎月2～3日ほど活動しています。どのようにしたら聞いている方に喜んでもらえるか考えながら、バックミュージックを工夫したり、読み間違えのないように気をつけています。

会員は朗読のプロではありませんが、利用者からは「声に温かみがあり、聞いているだけで心が安らぎます。」との言葉をいただき、張り切って活動をしています。



楽しかったよ！体験学習

佐久間幼・小学校で恒例の全校児童による田植え体験が5月22日におこなわれました。

この活動は、米作りを通して食物の大切さや仕事をやりとおす達成感・満足感、また協力して活動することの大切さを学ぼうと、平成4年から始まりました。

田植えの前には「田植えを始める会」として、苗づくりや田んぼの管理をしてくれる田んぼの先生（三瓶利夫さん）、田植えに協力してくれるPTAの方々に大きな声でお礼を言いました。

7畝の広さの田んぼの中を横1列になり、6つの班に分かれてちょっと緊張しながらも、手足をドロだらけにしてもち米の苗を植えていきました。幼稚園の園児も田んぼに入り、かわいらしい手つきで一生懸命お手伝いしていました。今後は5年生を中心に、稲の育成の観察や管理をして、11月16日に予定されている収穫祭では、お年寄りたちを招待してつきたてのお餅を楽しみます。


たくさん実ってね

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（16）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①私の家の商売は、小さな土産品の卸屋です。家族だけで営んでいます。場所は鋸山を北に仰ぐ静かな所です。現在は車で１～２時間の観光地へ配達をして商売をさせていただいています。町の商工会女性部に入部し、それを機に食生活改善の活動に協力することになり現在に至っています。当時は商売と活動を両立するのに時間の取り方が大変でしたが、皆さんに支えられて、病気がちの私が健康になり人生が変わりました。今は5月から始まったデコパージュのサークルに楽しみながら通っています。健康ってありがたいですね。

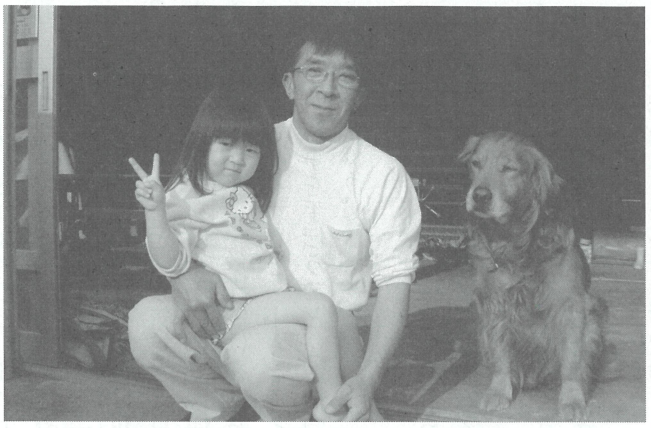
②基本的な教えで、商工は、自分の顔を鏡に映しスマイルを忘れぬ事、食改善では手洗いは必ず石鹸を使用。自分の標語にしています。

③伝説によると、安房の浮島は料理に縁が深いと聞いています。地元の隠れた食材を観光に活かして欲しいと思います。何年か後に咲き誇る頼朝桜の下で、美味しいご馳走を食べてみたいと思っています。



伊藤照子さん（芝台区・自営業）

次回は小早川容子さん（中道台区）へバトンタッチされます。



富永哲也さん（仁浜区・畳製造業）

①この道に進んで23年足らず、店としては約百数十年と永く地元の皆様に支えられ、父親と畳業を経営しております。鋸南町全域はもちろん、今では千葉、茂原、四街道と遠方へ行く事もあります。資材も年々新しい物が出ており、その時々が勉強です。また、少しでもお客様のニーズに応えられるよう、これからも頑張って行きたいと思います。

②交通指導員として街頭指導に立ち、朝元気良く登校して行く生徒の挨拶は気持ちの良い物ですが、マナーの悪い車が多い事に、子どもたちの事が心配になります。我が子も小学校に入学し、まだランドセルが歩いている様な状態です。細い道や歩行者の側はスピードを落とし、人に優しいドライバーでお願いしたいです。

③２年後の合併に向け、町政がどう変化するか不安はありますが、町民の高齢化をより改善する様な政策を行っていただき、20代～40代でも安心して帰省できる環境を作ってもらいたいです。

次回は金高孝雄さん（両向区）へバトンタッチされます。

文芸

野も山も新緑となり見渡せば
何処もかしこも緑一色
川名富枝

さはやかなる木漏れ日ゆるる山畑に
一人気ままに草抜きてをり
富永ふみ

石工に供養になるとすすめられ
子は筆にかく墓石の文字
富永斐子

透りくる鶯の声に目覚めたり
幼き声に聞き耳を立つ
菊間みよ子

わが春秋心の鏡覗くよに
庭見る慣ひ朝な夕なに
加藤洋子

美しきアーチを描く黒部ダム
アルプスを背に皺波を立つる
池田幸子

青垣誌を開けば穏しき師の笑顔
巻頭にあり遺影となりて
朝日てい子

湖の面を吹き来る風の音立ちて
主なき舟ひそと漂ふ
塚越君子

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました
・ダンス友の会さん
3万円　桜苗木代

次の方から町社会福祉協議会へ善意のご寄付がありました
・浄蓮寺さん（町）２万５千円
・近江和男さん（仁浜）10万円
・田村洋子さん（町）　５万円

家庭教育通信 すくすく NO.24

「続・家庭教育のすすめ」
～ 家庭教育ノートと手帳 ～

◇はじめに

前回は、主に小・中学生を持つ親を対象とした「家庭教育ノート」についてご紹介しました。

今回は、乳幼児期の子どもを持つ親のために、親子の絆を深め、心豊かな子どもを育てていくことを目的とした「家庭教育手帳」をご紹介いたします。

「家庭教育手帳」

しつけ編…正しいしつけが子どもへの最大の贈り物かも。

○感情にまかせて叱ることとしつけとは違う。

しつけは大切ですが、しつけなくては、という気持ちから、ついたいてしまい、その行為に歯止めがきかなくなってしまう場合もあります。子育てのイライラやストレスが、子どもへの愛情を忘れさせ、叱るという行動にすりかわっているのではないでしょうか。上手な叱り方のヒントは、「叱られる側」の子どもの立場にもなって考え、「そう言われたら子どもはどう感じるのだろうか」「子どもはどう受け止めるだろうか」、まずここから考えてみましょう。

子どもの体や心を傷つけるような叱り方は、教育的な効果がないばかりでなく、児童虐待につながる可能性もあります。

○家事を手伝わせたら子どもがしっかりしてきた。

子どもたちの自己中心的な行動や自立の遅れの背景には、自己責任の考え方が身に付いていないことがあります。日本の親は子どもを甘やかしがちで「自分のことは自分でする」などのしつけがされないことが多いようです。家庭でのルールを作り**子どもたちに家事を担わせることは、責任感や自立心、自分が役立っているという気持ち（自己有用感）をはぐくむ上で大切なことです。**「後片付けをきちんとさせる」など、小さなことから家事を手伝うことを習慣づけましょう。

思いやり編…愛は家庭で教わらなかったらよそで学ぶのはムズカシイ

○人からもらう幸せだけでなく、人のためにできる幸せもある。

弱い人を思いやり、行動する愛情や、勇気を持った人に育てるために何ができるでしょう。思いやりの心は、幼少のころからの日常における実践を通して育まれます。まず、**親が率先してやってみせながら、**子どもたちが自然に妊婦や高齢者に席を譲ったり、傷害のある人など困っているときに声をかけたりすることができるようにしつけを行うことが大切です。

まとめ

子育ては大変なものですが、大きな喜びや楽しみをもたらすものでもあります。「家庭教育ノート」「家庭教育手帳」は、それを助けるようなアドバイスが書かれています。ぜひ、ご活用ください。

【引用】家庭教育手帳
発行　文部科学省

※家庭教育ノート・手帳の必要な方は、教育委員会へご連絡ください。〈☎55―2120〉



（教育委員会　生涯学習係）

健康通信

「不安神経症」

不安を主体とする障害で、「不安神経症」「パニック障害（パニックディスオーダー）」「心臓神経症」はほとんど同じ状態を指すことが多いようです。この障害には大きく二つの症状があります。

一つは不安発作です。動悸・胸痛・窒息感・めまいなどが突然起こり、同時に死の恐怖や発狂しそうな恐怖を感じます。発作を起こすと何か重大な病気にかかったのではないかとの不安に襲われ救急外来を受診することが良くあります。しかし、心電図などの検査には何も異常が出ません。

発作は数分間でピークに達した後薄れていきます。一度だけのこともありますが、ふつうは短期間に繰り返すことが多いようです。

もう一つの症状は予期不安・二次的不安と呼ばれます。強い不安発作の経験や、軽度でも発作を繰り返すと、発作の再発が極端に恐ろしくなります。不安発作が起こるのではないかという思いから、長時間そこにいなければならない場所が不安になります。電車やバスに乗れない、床屋や美容院に行けない、会議に出られないという状態になり、行動範囲が制限され、家から出られなくなるなど、日常生活に困難をきたします。

「不安神経症」「パニック障害」「心臓神経症」は、生理的要素の強い不安発作と、心理的要素が強い予期不安とからなっています。ですから発作の出やすい急性期には抗不安薬などの薬物療法を行い、不安感を抑えた上で心理的治療（認知・行動療法等）を行うことが有効だといわれます。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

●連載132

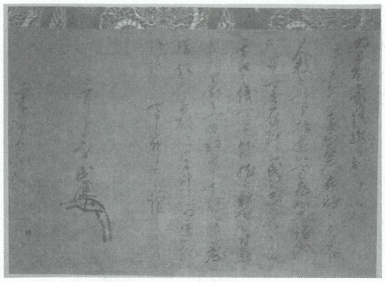
内房正木一族

北条氏康からの書状

下佐久間の正木和秀家に、北条氏康の書状が伝えられています。永禄三年（一五六〇）正木家の先祖である正木兵部大輔に宛てた、この書状の内容とは、

「私（氏康）は、近々上野国（群馬県）へ出陣するが、浦賀には、北条左衛門太夫父子（綱成、康成）、遠山左衛門（康光）らを、鎌倉には幻庵（北条長綱）を置いておくので、安心して下さい。何かあったら知らせるように。そちらのことは、あなたに任せるので、よろしく」

といった内容です。



「北条氏康書状」

戦国時代、里見氏領国内で宿敵の相模の北条氏から、このような手紙を送られる正木兵部大輔とは、どのような人物なのでしょうか。

この時代、鋸南から富津市上総湊周辺にかけての地域は内房正木氏と呼ばれる一族の勢力下でした。その中心人物が正木兵部大輔時治です。

時治は湊川流域の相川にある天羽城を根拠地とし、峰上城も含め、湊川流域を支配していました。さらに対岸の三浦郷、久里浜にも所領を持っており、三浦から勢力を伸ばしてきた、水軍を組織した海の豪族だったと考えられます。

その一族と思われる正木弥五郎が、天文十六年（一五四七）には穂田郷（保田）の地頭として文献に見えます。彼は、一族の正木源七郎とともに、常陸国（茨城県）大島台の合戦で、北条勢として活躍しています。

彼らは、独自の勢力として北条氏と呼応し、しばしば里見領国内で反乱分子となりました。

里見氏への反抗

天文二十二年（一五五三）には、北条氏に呼応した正木氏と峰上城の吉原玄蕃助らが反乱を起こし、金谷城を急襲。金谷城に非難していた妙本寺の日我上人は、運び込んだ典籍など大半を焼失し、命からがら逃げのび、しばらく妙本寺に帰れなかったのです。

しかし、しだいに里見氏の勢力に抗しきれなくなり、永禄四年頃から、里見氏に帰属しました。そして、一族の正木源七郎（淡路守）が百首城（竹岡）に、正木安芸守が勝山城に入りましたが、彼らの内には、里見氏何するものぞという気持ちが、後々まで残っていたようです。

勝山城の正木安芸守輝綱は里見氏の庇護を受けた千倉の小松寺の寺領を横領したり、吉浜の妙本寺に対し、並木を切り払ったり、信徒を迫害したりと、かなり悪質ないやがらせをしています。

里見氏は、彼ら内房正木氏に養子を送り込んだりして、御一門に取り込んでいったようです。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

「ソフトエアロビクス教室」開催

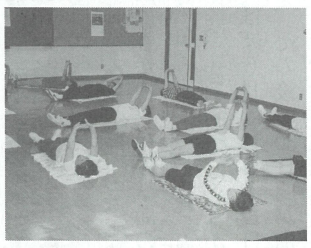


歩くことが基本です

“運動不足を解消したいけど”“楽しくダイエトする方法がないかしら”の声に応えて、５月から公民館主催「ソフトエアロビクス教室」が始まりました。

講師は保田在住の魚地和子先生。思い思いの目標を胸に参加した皆さんの多くは“エアロビクスは初めて”の人ばかり。でも、先生の弾ける声と流れてくるユーロビートの曲に誘われて、自然に体がリズムに乗ってきます。

運動前と後の心拍数を自分で測定し、適切な運動量かどうかを毎回確認しますから、無理をせず自分の体の状態に合わせることができるのです。

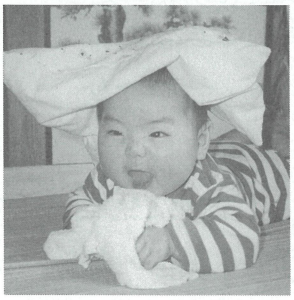


おしまいはリラックスタイム

ノンストップで９０分間。体を動かすことの楽しさと気持ち良い汗を肌で感じた皆さんが教室を後にする時、どんなに活き活きしたステキな顔をしているのか気がついているのでしょうか？

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

わんぱく登場



彩人くん（6か月）

〔廣田浩幸さん　第1子　竜島〕

4キロを超えてでっかく生まれた僕は半年後もでっかいです。重たいせいでみんなが抱っこを敬遠しているように感じるのは気のせいでしょうか？でももう早くから寝返りもできるし、お座り、はいはいも次々クリアしたいと思ってます。いっぱい動いてシェイプアップしちゃうからママもついて来るんだよ！

桜だより

～病気と害虫～　その2

先月は、ケムシの話でしたが、害虫にはこの他にもアブラムシやカイガラムシ、そして桜にとって最も恐ろしいコスカシバなどもあります。

サクラコブアブラムシは、4月中旬に孵化し、枝の先端の新葉を縦に裏面を内側にして巻き込み、葉を赤く縮れさせてしまいます。ただし、ある期間が過ぎると別の植物に寄生主を変えるので、この現象はなくなります。

ウメシロカイガラムシは、枝幹が真っ白になるほど多発することがあり、幼虫は5月・7月・9月の3回発生します。吸汁により樹勢を衰えさせ、育成に悪い影響を及ぼします。

コスカシバですが、樹皮の割れ目に産卵し、孵化すると幼虫は樹皮の下に潜り込み幹を食害し、そこから半透明のヤニと褐色の糞を排出します。この食害部から腐朽菌などが入ると著しく樹勢が衰え、最悪、樹が枯死することもあります。

次に病気ですが、幼果菌核病、こうやく病をはじめ数々ありますが、よく見受けられるのが天狗巣病で、特に染井吉野が罹患しやすく、河津桜にも発生します。これは枝の一部がコブ状に膨らんで、この部分からほうき状に小枝が群生し、天狗の巣のように見えることからこの名があります。放置しておくと樹全体が冒され、花を付けなくなり次第に枯死していきます。

天狗巣病の怖いところは、病原菌の胞子が飛散して他の樹に伝染することと、発生生態が解明されていないため、薬剤等による治療法が確立されていないことです。従って罹患した枝は、基部から切断して伝染を防ぐため焼却し、切り口から腐朽菌が侵入しないよう癒合塗布剤を塗っておくと良いでしょう。



サクラコブアブラムシの巣
（日本花の会提供）

B&G NEWS

募集　B＆G海洋センタープール夏季監視員

海洋センターでは、プールの監視員を下記のとおり募集しています。

◆業務内容　プールの監視及び清掃
◆勤務期間　7月20日（日）～8月31日（日）
　勤務日及び時間は応談
◆募集人数　3名（男女不問）鋸南町在住の方
◆募集年齢　20歳～60歳代まで　※泳げる人
◆勤務時間及び賃金　①10:00～17:00
　時給　大人800円・大学生700円
　②18:00～21:00
　時給　大人900円・大学生800円
◆提出書類　履歴書
◆申し込み締め切り　平成15年6月20日（金）
　面接　平成15年6月22日（日）
◆申し込み問い合わせ
　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（4月26日から5月25日迄の届け分）

赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆渡邉　直也（なおや）くん	平成15年4月21日	裕　之・由　美さん（第1子）	小保田	大きくなれ。
☆鈴木　透哉（とうや）くん	平成15年4月23日	豊　・絵　美さん（第1子）	中　原	元気で明るい子に!!
☆柴山　健（けん）くん	平成15年5月11日	武　久・貴　子さん（第3子）	田　町	健やかに育つ様に



※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇秘書広報課広報係
☎55－4803

人の動き

世帯数　3,697世帯（＋ 5）「＋ 13」

人　口　10,461人　（－12）「－106」
うち男　5,026人　（－ 5）「－ 45」
　　女　5,435人　（－ 7）「－ 61」

5月1日現在　（前月比）「前年同月比」

編集後記

「梅雨」の時期になりました。梅雨は春から夏への季節の移り変わりを知らせる、雨の多い期間。「入梅」は、昔の暦では立春から127日目、ほぼ6月の11日・12日頃に当たり、その後の30日間が梅雨であったそうです。現在では、気象庁の発表の入梅・梅雨明け宣言のように、その年によって、違いがあります。また、この宣言、「入梅したようです」など曖昧な表現が使われますが、平均5日程度の季節の移り変わりの期間を含んでいる為だそうです。（I）